



人類に
奉仕する
ロータリー

クラブ運営方針 「ロータリー 再認識！ 再発見！」

2016-2017年度

広島北 ロータリークラブ週報

Rotary
Club of Hiroshima North

2016年12月1日発行 Vol. 1494

国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム 氏
国際ロータリーテーマ

ROTARY SERVING HUMANITY
人類に奉仕するロータリー

■会長 中山 昌実 ■幹事 岡部 知之
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail:hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会 毎週木曜日 12:30 ホテルグランヴィア広島

本日の例会

2016年12月1日(木)
第2294回

国歌斉唱	
ロータリーソング	「奉仕の理想」
来客紹介	親睦委員会
四つのテスト唱和	職業奉仕委員会
会員誕生月お祝い	
会長時間	
幹事報告	
委員会報告	
同好会報告	
ニコニコ箱	ニコニコ委員会
卓話時間	「年次総会」 一次年度理事役員選出ー

前回の例会

2016年11月24日(木) 第2293回

《100万\$の食事	ーカレーライスー
ロータリーソング	「われら広島北ロータリー」
来客紹介	親睦委員会
会長時間	
幹事報告	
委員会報告	
ニコニコ箱	ニコニコ委員会
卓話時間	「ロータリー財団 100周年と 地区内活動状況について」 地区ロータリー財団監査委員会 委員 久笠 信雄 氏(広島城南RC)

会長時間

会長 中山 昌実

ご来客の皆さんにはようこそお越し下さいました。時間の許す限りごゆっくりお過ごしください。

本日は唱歌の話をしてみたいと思います。我がクラブにおいて中尾会長年度に毎月1回例会で唱歌を歌っていました。ベテラン会員には記憶にあることと思います。今から135年前の今日、明治14年11月24日に「小学唱歌集 初編」が発行されました。その中には33の唱歌が掲載されております。私には分からない歌ばかりですが、第23は「君が代」となっており「隅田川」などもあります。この唱歌集は現存しておりまして、発行から20年後に設立されました、広島高等師範学校、現在の広島大学において引き継がれ、広島大学図書館に所蔵されております。いいものは次世代に残していきたいものです。

さて、一昨日11月22日は「いい夫婦の日」でした。みなさんも「いい夫婦」の一日を過ごされましたでしょうか。

ベネファクター認証



中山会長がロータリー財団ベネファクターとなりましたので、三保副会長より認証状をお渡ししました。

幹事報告

幹事 岡部 知之

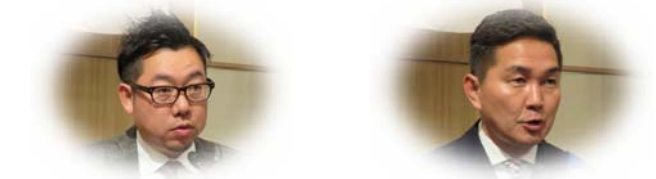
《お知らせ》

- *次週の例会では年次総会を行います。
 - *在広RCの喪中会員リストが出来ましたので、ご希望の方に送ります。
 - *先週よりロータリーカレンダーをお配りしています。
- 《BOX配布物》
*12月例会予定表

委員会報告

- 財団プログラム委員会 上河内委員長
*本日の例会では「100万\$の食事」を実施させて頂いております。例会の食事を安くすることで差額をロータリー財団のポリオプラス活動に寄付をさせて頂きます。
- ロータリー戦略計画委員会 岡部幹事(副委員長)
*例会終了後、委員会を開催します。
- 会報IT委員会 越智委員長
*ロータリーの友11月号紹介
P12 日本のポリオ
P28 心はともに 東日本大震災について
P40 甲子園での勝利とお国自慢大賞受賞 柳井西RC
P42 広島北ロータリークラブ影絵展について

同好会報告



釣り同好会 小林孝憲会員 ゴルフ同好会 小林直哉会員

ニコニコ箱

発表：山村基成会員

《ご来客出宝》

京都伏見RC 原 裕二様 先日の調印式では大変お世話になりました。広島での仕事が増えているので定期的に寄せて頂くと思いますが、よろしくお願い致します。

《自主出宝》

中山会員・三保会員・岡部会員・丸本会員・小林(孝)会員

本日の卓話は、久笠先生による財団についてためになる話をお聞きします。今後、当クラブがグローバル補助金事業にチャレンジするためにいろいろと情報をお願いいたします。

石田会員・上河内会員 久笠様、本日卓話ありがとうございます。

久保(豊)会員 久笠先生、今日は卓話ありがとうございます。

中根会員 久笠先生、ロータリー財団の話楽しみのしております。

東会員・越智会員 京都伏見RCの原さん、ようこそお越し下さいました。例会場をスルーしたどこかの幹事と違い、ご来場頂きありがとうございます。また、京都へ伺った際はよろしくお願い致します。

榎本会員 先日のお誕生日の際はお祝いして頂き本当にありがとうございました。来年は4回目の年男になりますが、増々精進して頑張る所存ですので、引き続きご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

杉町会員 先日は妻の誕生日に美しい花を頂き、ありがとうございます。大変喜んでおりました。

吉永会員 実はわたくし、今年度ニコニコ連続出宝させて頂いています。例会を欠席する日はメール出宝を利用し、現在記録更新中のため、今日は特にネタはありませんが、ニコニコ鉄人キタガサ目指して頑張ります。

高原会員 本日、早退をお許しください。

《職業ニコニコ》

山坂会員 11月18日に府中のイオンモールにBMW・MINI・ハーレーダビッドソンの展示場をオープンしました。各種味が接客する口ポットショールームです。よろしくお願い致します。

岡田(清)会員 ホテルからのお知らせです。今年もクリスマスケーキの販売を行っております。家族や友人で楽しめるファミリーサイズの「ノエルプレス」、ヒーターチョコレートを使用した大人の「ノエルショコラ」をご用意しております。ご注文を12月18日(日)までとなっておりますので、よろしくお願い致します。

当日計 18,000円 累計 957,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『ロータリー財団100周年と地区内活動状況について』



地区ロータリー財団監査委員会
委員 久笠 信雄 氏
(広島城南RC)

ロータリー財団

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのが、ロータリー財団です。

クラブや地区に補助金を提供しているほか、ポリオの撲滅や平和の推進といったグローバルなキャンペーンを展開しています。こうした活動や補助金を実現させているのが、皆さまからロータリー財団へのご寄付です。

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/learning-reference/about-rotary/rotary-foundation>

ロータリー財団は100周年の記念すべき年を迎えようとしています。

「世界でよいこと」をしてきた1世紀自分のためだけに生きるべきではありません。人によりことをする喜びのために生きるべきなのです。

ロータリークラブ国際連合会会長アーチ C. クランフ

1917年のアトランタ大会で、当時のアーチ・クランフ会長のひらめきによってロータリー財団の種が播かれました。

26ドル50セントの初めての寄付から、大きな資産を擁する財団に成長したロータリー財団。

これまで、プログラムとプロジェクトに授与された補助金や奨学金の総額は30億ドルを上回り、世界中の何百万人という人びとの人生を変えてきました。

ロータリー財団は、皆さまからのご寄付を、ルールに従って、世界中の人びとへの奉仕に役立てています。

ルール1 年次基金とシェアシステム

ロータリー財団へのご寄付は、シェアシステムと呼ばれる仕組みを通じて、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動を支える補助金に生まれ変わります。

地区内のクラブからの年次基金(シェア)へのご寄付は、ロータリー年度末に、国際財団活動資金(WF)と地区財団活動資金(DDF)に分けられます(分けられた資金は地区ではなく本部が管理)。

50%国際財団活動資金(WF)

年次基金(寄付後3年)⇒ 50%地区財団活動資金(DDF)

ルール2 地区財団活動資金(DDF)の使い道

1. 地区補助金(上限は DDF の 50%)要覧 81 頁

①奉仕活動支援(慈善的目的), ②奨学金, ③VTT
決定権は地区, 本部から送金, 本部の監査

2. グローバル補助金(3万ドル以上)要覧 81 頁

①奉仕活動支援(6つの重点目標), ②奨学金, ③VTT
提案・協力はクラブ・地区, 決定権は本部, 本部直接送金

3. ロータリー平和センター要覧 83 頁

4. ポリオプラス寄贈(122カ国, 20億人以上。常在国2カ国)

* これらシェアシステムについては要覧 56 頁をご覧ください。

ルール3 国際財団活動資金(WF)の使い道(要覧 57 頁)

1. ポリオプラスへの支援(要覧 87 頁)

(My Rotary)1979年フィリピン, 122カ国, 20億人以上
財団室 News

ゲイツ財団上乗せ:(DDF100+WF50)+ゲイツ財団 300

2. ロータリー平和センターへの支援(要覧 83-84 頁)

平和の担い手となる人材の育成=ロータリー平和フェロー

3. グローバル補助金上乗せ(要覧 81 頁)

4. 管理委員会が指定した財団プログラム

ユネスコ水教育研究所との提携による水と衛生の専門家向け奨学金等

時間と資金、そして職業人としての経験と知識を生かして奉仕

活動をするロータリアンの世界的ネットワークを通じて、ご寄付は、ポリオの撲滅や平和の推進といったロータリーの優先活動のために有効に活用されています。

また、財団の補助金は、ロータリアンが貧困、識字、飢餓などの問題に持続可能な方法で取り組むことを可能とします。徹底した資金管理、慈善団体としての高い評価、独自の資金モデルは、ロータリー財団が皆さまのご寄付を大切にしていることを物語っています。

田原ガバナー年度の財団寄付目標額は次のとおりです。

年次基金 150\$/年・人

ポリオプラス 35\$/年・人

恒久基金 1,000 \$/年・クラブ

R財団の活動を正しくご理解下さい。

皆様の善意で地区目標額を達成しましょう。

世界で良いことをしましょう。

今、そして未来の世代のために

より良い世界をつくる

ロータリーの活動をご支援ください！！



Rotary Foundation(ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント」)の 3 つのプログラムを開始。

1978 年 「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。

1985 年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。

1987~88 年 初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェローシップ」創設のきっかけとなる。

2013 年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々を支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

財団 100 周年を祝う

2016-17 年度に100周年を迎えるロータリー財団。この記念すべき達成を盛大に祝いましょう。祝賀イベントのアイデアを得たり、インタラクティブ年表や募金目標の進捗状況を閲覧するには、100周年記念ウェブサイトをご覧ください。

<http://centennial.rotary.org/ja>



ロータリー財団の歴史

1917年、当時のロータリー会長、アーチ・クラフが「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリーに組み込まれ、現在のロータリー財団にいらっています。

財団の成長

1929 年 財団は初の補助金 500 ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。

1947 年 ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷

1947 年 財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study (高等教育のためのフェローシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。

1965~66 年 財団が新たに「研究グループ交換(GSE)」「Awards for Technical Training(技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The

■出席報告 出席委員会

2016年11月24日(木) 会員数 95名

出席 75名 欠席 20名

来賓 1名 来客 4名

11月10日例会 修正後出席率 100%

■来客紹介 親睦委員会

久笠 信雄 様(卓話者・広島城南RC)

吉原 久司 様(尾道RC・ガバナー・ミニ)

清水 秀樹 様(尾道RC)

原 裕二 様(京都伏見RC)

久保 弘睦 様(広島陵北RC)

■次回例会案内 2016年12月8日(木)

卓話 原田 義弘 会員「前立腺がん、認知症」

久永 洪 会員「ロータリー、基本の『基と気』」

食事 洋食



12月